

(様式第4号)

上田市塩田公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	上田市塩田公民館運営審議会
2 日時	令和2年11月9日 午後2時40分から午後4時まで
3 会場	上田市中央公民館2階第1会議室
4 出席者	龍野会長、西澤副会長、中村委員、羽田委員、増澤委員
5 市側出席者	酒井館長、田中次長
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和2年11月13日

協議事項等

1 開会
2 公民館長あいさつ
3 役員選出について 事務局から資料に基づき役員に係る規定や役割等説明した後、委員の互選により会長に龍野藤人氏、副会長に西澤むめ子氏を選定
4 報告事項 (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応状況 (事務局) 資料に基づき説明 (2) 令和2年度塩田公民館事業について (事務局) 資料に基づき説明 (委員) 独鈷山登山の下見はしているか。台風19号等により危険になっている箇所などはないか。 (事務局) 例年4月上旬に下見をしている。草木が伸び、目印の紐が無くなり道がわかりにくくなっている箇所や落ち葉で歩きにくいところなどが多く、登山道整備の必要を感じている。 (委員) 子ども達が故郷の山を登り、記憶に留めることはとても重要。塩田を代表する独鈷山登山は、地域の皆さんの力でぜひ実施していただきたい。独鈷山登山を毎年行う学校はない(わかる範囲では2年前に塩田西小学校で実績あり)。 (事務局) 登山道整備は必要と思われる。各分館体育部長さんのお力だけでは難しいと思われ、多様な方の参画による整備ができれば良いと思う。その他個別の事業以外で良いので、感じたことや要望など自由にご意見をお出しいただきたい。 (委員) マダラヤンマの観察会はとても良かった。地域にある貴重なものが、公民館事業を通して、子どもたちの中に位置づいていけば良い。 (委員) アフターコロナは、今までどおりではない時代である。従来型の対面だけでなく非対面の取組も必要と感じている。リモート会議や動画をネット上にアップするなど非対面による取組も検討願いたい。それによりこれまで公民館事業に取り込めなかった層の参加のきっかけにもなる。 (事務局) YouTube 動画による情報発信が必要と感じ、職員が試行しており、徐々に取り入れるよう準備をしている。 (委員) 技術的に難しいのであれば外部人材を活用することも良いと思う。 (委員) 軽井沢町の私立学校に入学させるための移住者が多いと聞く。塩田も自然豊かで子育てには良い場所であると考え。地域の魅力を引き出す取組をお願いしたい。
5 その他 ・ 今後の会議日程等事務連絡

